北相地区県央ブロックＵ１４＆Ｕ１３ＤＣ（ユース育成センター）トライアウト実施要項

1. **目的**　JBAの「世界を視野に入れた指導を日常から行う」という強化育成方針に基づき、将来日本代表となり優秀な素質を持つ選手や可能性の高い選手に定期的に良い育成環境（練習・指導環境）を提供して、個を大きく育てる。　JBA育成センターガイドラインより
2. **対象選手**　・申込期日までに、県央地区内（大和市・座間市・綾瀬市・厚木市・愛川町・清川村・海老名市）の中学校に在籍している中学1年生（U13）、中学2年生（U14）。
   所属チームの地区は問いません。ただし、Bリーグの運営するクラブ・ユースチームに所属する男子選手は除く（Bユーストライアウトに参加してください。）
   ・「北相地区DC招集ルール」（別添）に記載された条件を承諾し、県央地区DC全活動に参加する意思のある選手
   ※募集は公募で実施します。上記条件に当てはまっていれば誰でも応募可能です。
3. **日時**　令和７年５月１８日（日）
   受付　８：３０　トライアウト　　９：００～１２：００【女子】
   受付１３：００　トライアウト　１３：３０～１６：３０【男子】
4. **会場**　大和市立下福田中学校　体育館　神奈川県大和市福田１５６９番地１
   ※学校敷地内に駐車することはできません。
   公共交通機関や、コインパーキングをご利用ください。
5. **参加費**　５００円（受付時に提出してください）
6. **保険**　今回のトライアウトにおける保険は、県央ブロックとして加入しません。保護者の責任のもと、必要に応じて各自任意保険に入る等を行ってください。なお、トライアウト合格後のDC活動には県央地区として保険に加入していただきます。
7. **持ち物**　所属（登録）チームのユニフォーム（濃淡）、ボール、シューズ、着替え、タオル、飲み物、参加費、競技者登録証、競技のできる服装等
8. **選考について**
   ・形態測定（身長等）を含めたフィジカルテスト及び１対１を中心としたスキルテスト
   ・スクリメージ
   ※当日の無断欠席及び、召集ルールの欠席許可条件に当てはまらない欠席については全て不合格とし、再トライアウトは行いません。召集ルールの許可条件に当てはまる欠席については県央地区DC練習会第1回の活動時に再トライアウトをします。
9. **選考基準**
   JBA技術委員会ユース育成部会選手評価基準〈都道府県育成センター推薦基準より〉
   ①意欲・意思
   ②プレースタイル（コンタクトを含む・１対１で戦うことを好む・瞬時にゲーム状況を読める等）
   ③ファンダメンタルズ（基礎技術の実践力・スペーシングの理解・状況判断能力等）
   ④運動能力（クイックネス能力・ジャンプ力・柔軟性等）
   ⑤その他（身長・コーディネーション能力・特殊な能力・創造性等）
10. **申込方法**　右記のQRコード、もしくはURLを読み込み、Googleフォームにて申し込んでください。
   入力内容に間違いのないようお願いします。
   https://forms.gle/hJLZSSFAawX4h2uq6

   ※申込期日　令和７年５月６日（火）１７：００まで
11. **注意事項**　９月から行われる北ブロックDCへ繋がるトライアウトです。
   このトライアウトに参加しないと、原則神奈川県DCに参加できません。

12. **連絡責任者**　神奈川県バスケットボール協会ユース育成部会（北相県央支部担当）
   U14カテゴリー担当　平井喜一　大和市立引地台中学校　046-267-0535

【別添】

①北相地区（県央・相模原地区）DC召集ルール

●JBAナショナルDC召集ルールに準じます。

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/1_u14camp2023_convocationrules_20230728.pdf

●5月18日（日）のトライアウトでは、**8月5日（火）に開催される４ブロックDCトライアウトと、6月22日（日）から始まる年間を通しての県央DCの参加者資格を有する選手を選考します**。

●欠席許可条件　【欠席連絡form】https://forms.gle/1ZaYLohGhkCPKqyd7

・学校行事（DC活動実施日時に登校すると「出席」と認められるもの）
　※「テスト前部活動停止期間だから」という理由は許可しません。
・公式戦（JBA、県中体連、神奈川県バスケットボール協会主催大会）
　※公式戦以外の所属チーム及び、市町バスケットボール協会主催大会等での欠席は許可しません。
・病気、怪我、冠婚葬祭

●欠席時は欠席連絡用のformに活動開始（集合時間）1時間前までに連絡をお願いします。

●証明書や診断書の提出は求めませんが、場合によってはチーム責任者等に確認をとることがあります。

●召集ルールの主旨（JBAナショナルDC召集ルールの抜粋及び書き換え）
・育成世代の選手にとって、新たな環境・レベルの中で活動することは将来のプラスになると考えている。よって指導者はチームから快く離れられるよう環境整備を考えていただきたい。所属チームにおける人間関係を考慮したものであるが、指導者がプレイヤーズファーストの精神を理解し、その環境作りに尽力することを望むものである。
・多くの欠席者がいる活動は選手スタッフのモチベーションを下げる。育成センターの活動は所属チームを離れての活動であり、今後この機会は増える。
・その他召集ルールについては、上記したJBAナショナルDC召集ルールをご覧ください。

②令和７年度 県央地区DC 活動予定　※U１３・U１４ともに同日程、同一会場で行います。

	日時	男子	女子	時間	
		会場			
トライアウト 【4ブロックＤＣ 県央ブロックＤＣ】	5月18日（日）	大和市立下福田中学校		【女子】 9:00～12:00 (8:30受付)	【男子】 13:30～16:30 (13:00受付)
第1回	6月22日（日）	**大和市立 下福田中学校**	厚木市立 荻野中学校	9:00～12:00 (8:30受付)	
第2回	8月4日（月）	座間市立 南中学校	座間市立 東中学校	9:00～12:00 (8:30受付)	
第3回 ※北ブロックと同日程	9月15日（月）	厚木市立 相川中学校	座間市立 東中学校	9:00～12:00 (8:30受付)	
第4回	11月22日（土）	綾瀬市立 綾瀬中学校	**綾瀬市立 春日台中学校**	9:00～12:00 (8:30受付)	
第5回 ※県DCと同日程	1月12日（月）	海老名市立 柏ヶ谷中学校	**大和市立 渋谷中学校**	9:00～12:00 (8:30受付)	
第6回 ※県DCと同日程	2月11日（水）	綾瀬市立 綾瀬中学校	綾瀬市立 春日台中学校	9:00～12:00 (8:30受付)	
第7回	2月28日（土）	厚木市立厚木中学校		9:00～16:00 (8:30受付)	

※日程や会場は変更する可能性があります。

③令和７年度 4ブロックDC（北ブロックDC）・神奈川県DC 活動予定

４ブロックDC（北ブロック）	
８月５日（火）	ブロックDCトライアウト
９月１５日（月）	第１回ブロックDC
１１月３日（月）	第２回ブロックDC
１２月２０日（土）	ブロックDC交流会

神奈川県DC	
１月１２日（月）	第１回県DC　U１３&U１４
１月１８日（日）	U１４山梨遠征
２月７日（土）	第２回県DC　U１３&U１４
２月１１日（水）	第３回県DC　U１３&U１４
２月１４日（土）	第４回県DC　U１３&U１４
２月１５日（日）	U１３関東DC交流会
２月２１日（土）	U１４関東DC交流会（女子）
２月２２日（日）	U１４関東DC交流会（男子）
３月２０日（金）	神奈川県合同DC

※４ブロック（北ブロック）DC練習会・神奈川県DC練習会は8月5日（火）に行われるブロックDCトライアウト・12月20日（土）に行われるブロックDC交流会などの選考で合格した選手のみ参加できます。

・ブロック、県ともに予定は変更される場合があります。特に県DCの対外試合の日程については、開催地の事情で変更にされることがあります。また、時間や会場については現在調整中です。
・ブロックDCトライアウトは地区から推薦された有資格者のみ受検できます。
・ブロック・県ともに召集ルールはJBAナショナルDC召集ルールに準じます。ブロックDC・県DCを目指す選手は予定をよく確認しておいてください。

④マルファン症候群について

「マルファン症候群に関する注意」

マルファン症候群の外見上の特徴は高身長です。したがって、長身者の多いバスケットボール選手においては注意が必要です。

マルファン症候群は、体の組織を支えたり、力を伝達する結合組織（骨格、眼、心血管など）に異常をもたらし、将来、大動脈解離（大動脈血管壁の一部が裂ける）等による突然死の原因になる心大血管異常を引き起こす危険性を持っています。心大血管異常は、強度の強い運動を続けることにより増悪するといわれています。また、他の組織も衝撃に弱いために、バスケットボールのような体のぶつかるスポーツは回避すべきとされています。
したがって、日本バスケットボール協会では、選手選考に際して、マルファン症候群またはその類縁疾患の診断がある、もしくはその可能性がある場合、医師との協議を必須としており、その結果、参加が認められないこともあります。

以下の項目を確認し、当てはまる場合、専門科（年齢により循環器内科または小児（循環器）科）の受診をお勧めします。（*判断に迷われた際は、まず、一般内科医へのご相談をお勧めします）

- マルファン症候群、若年での大動脈疾患、若年での突然死の家族歴がある。
- 心大血管疾患の既往歴があり、最近2年以上検査を受けていない。
- マルファン症候群を疑われ過去に検査を行い問題なかったが、3年以上経過してしる。
- **水晶体脱臼**の既往歴や手術歴がある。
- 高身長（痩せ型）、長四肢、長指趾、**漏斗胸**、**鳩胸**、明らかな側弯症、
- 下記の簡便な身体所見が複数あてはまる。
  - ＊ **指極間距離**〔図 A〕：指極（arm span）/身長が 1.05 を超えると陽性
  - ＊ **サムサイン（Steinberg 母指徴候）**〔図 B〕：母指を曲げて掌の中に握りこんだ際に、母指の先端の爪の部分が完全に飛び出す場合を陽性
  - ＊ **リストサイン（Walker-Murdoch 手首徴候）**〔図 C〕：親指と小指で反対側の手首を握ると小指の末節骨まで完全に親指を重ね合わすことが可能な場合を陽性

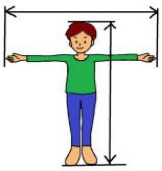
図 A

図 B

図 C

＊詳細は日本マルファン協会ホームページ http://www.marfan.jp をご参照ください。

なお、マルファン症候群は、早期発見、早期治療により健常人と同様な生活を送ることができるようになってきており、軽症の場合、医師の適切な管理の元で、経過を見ながらクラブ活動を続けることも可能です。診断された場合には、上記専門科に相談されることをおすすめします。

JBA　HP「ユース育成関連資料」より

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/6_u14cam